

令和2年年度 千歳市に対するまちづくり要望の提出について

市町連では、「安心・安全」な地域づくりを進める一環として、毎年、町内会(自治会)から提出された要望を取りまとめ、千歳市に対して要望者を提出しています。

千歳市内、町内で生活していて、日頃、感じていることなどがありましたら、どのような分野でも結構ですので要望事項を提出してください。

◎ 提出要領

令和2年年7月31日(金)までに、文書もしくは口頭、電話で総務部長宛てに提出。

総務部長末村<tel:27-9118>、[携090-2077-9151](tel:090-2077-9151))

(参考)令和元年度に春日町3丁目町内会から要望した項目と回答要旨

1 交通安全対策関係(青葉公園橋交差点に信号設置)

青葉公園橋連絡道と公園通りの交差点は青葉公園のテニスコート、スポーツセンター、公民館、プール、青葉少年野球場の利用者増加や公園通の交通量増加と相俟って交差点にアパートが新築中であり、交差点の視認状況が悪化し交通事故の危険性が高くなっている。また、緑小学校のプールに授業では、多くの小学生が団体で交差点を横断しているため信号設置を要望。

(回答)道は財源が厳しい状況としている。北海道公安委員会に粘り強く要望を継続。

2 防災・防犯(収容避難所の新設)

春日町の避難所はスポーツセンターを指定されているが、豪雨の際に増水した千歳川を渡って避難するリスク、スポーツセンター裏の崖が土砂災害危険個所に指定されており被災のリスクがあるため安心して避難できる避難所を要望。

(回答)春日町は豪雨でも千歳川反乱のリスクはない。不安な場合の避難所は北栄小。

3 交通安全対策関係(歩道の整備)

青葉公園橋連絡道とみどり小学校までの間の歩道は通学路に指定されている他、水泳授業の際に多くの小学生が団体で使用します。現在の歩道は幅が狭く、路面も傾斜して歩きにくいうえに表面の破損個所もあり、安全な歩道としての整備を要望。

(回答)道は財源が厳しい状況としている。北海道公安委員会に粘り強く要望を継続

4 公共交通(バスの利便性向上)

ビーバスが廃止されて、現在、春日町のバスの運行路線は道道支笏湖公園線のみとなっており、バス停までの距離が遠く高齢者の利用は困難となっています。このため、ビーバスの復活を含むバス路線の見直しを要望。

(回答)道すべての要望を反映することは困難、令和2年に市民アンケートを実施